

## 工事施工箇所について

家下川本川移動障害 合流部矢板処理箇所 【家下川モデル】	P1
合流点段差 加茂川水門付近段差の状況 【本川モデル】	P3
整備後の白浜工区の経緯について 【本川モデル】	P7
河川協力団体制度の創設	P10
安永川排水樋門のコンクリート護岸覆土状況【第12回WG指摘対応】	P12
矢作川渡合護岸補修工事 捨石・工事 【第12回WG指摘対応】	P13
矢作川幸町護岸補修工事 ブロック工→捨石工【第12回WG指摘対応】	P14
矢作川樹木処理工事 現地確認による処理箇所【第12回WG指摘対応】	P15
「西三河 野鳥の会」の高橋さんからの情報提供	P16

# 家下川本川移動阻害 合流部矢板処理箇所 【家下川モデル】

平成25年12月6日撮影時の状況(岩津水位 0.00m)



平成26年5月29日撮影の状況(岩津水位 -0.01m)



# 家下川本川移動阻害 合流部矢板処理箇所 【家下川モデル】

平成25年12月6日撮影時の状況(岩津水位 0.00m)



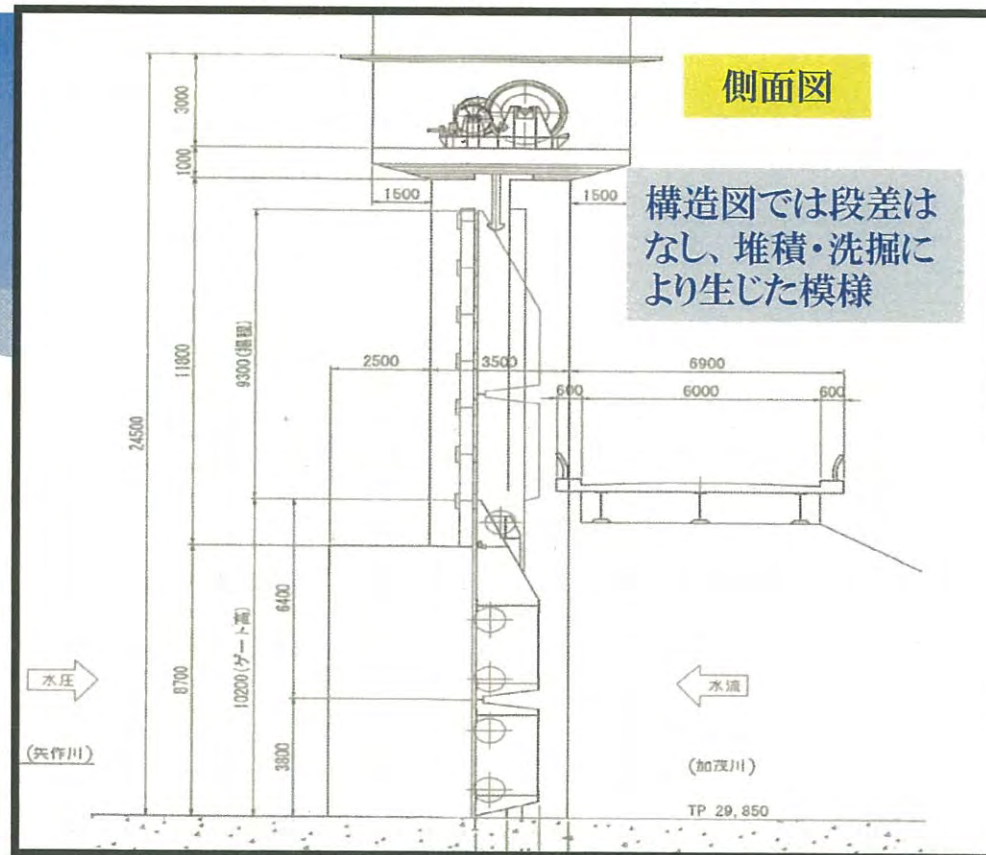
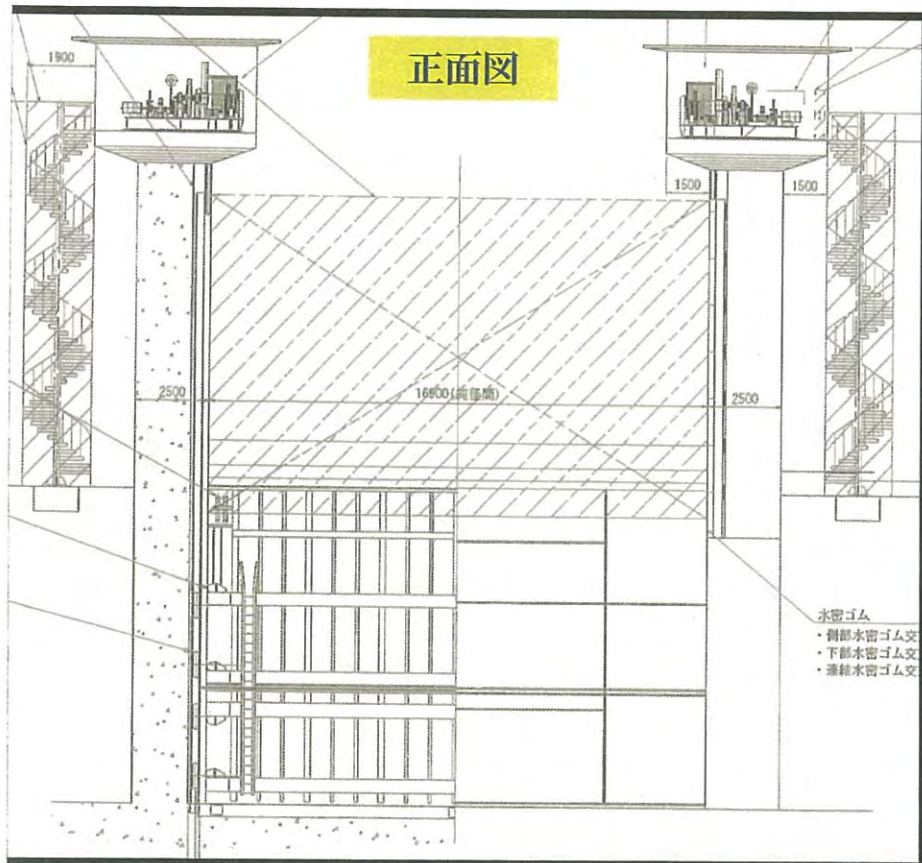
家下川は左写真の上流側で下記の様に本川に合流



平成26年5月29日撮影の状況(岩津水位 -0.01m)



# 合流点段差 加茂川水門付近段差の状況 【本川モデル】



# 合流点段差 加茂川台風18号以降の河川状況 【本川モデル】





## 加茂川水辺ふれあいマップ

### 加茂川水辺愛護会

平成17年11月に地域住民23名で活動を始めました。  
きれいな川を取り戻すことを目指し、毎月活動しています。



河津桜

【目標】加茂川流域の美化活動を通じて憩いの場を提供しよう。  
【内容】草刈、ごみ拾い、植栽活動

### 加茂川を美しくする会

平成18年に熟年者を中心に「楽しく遊びながら健康保持を兼ねボランティアをしよう」と、子供の頃に遊んだきれいな加茂川を目指して、会を発足し、毎月活動しています。(会員23名)



彼岸花の植え付け

【目標】昔のように蛍が飛び交うきれいな加茂川にしよう。  
【内容】草刈(川中、土手)、堰堤洗浄、ごみ拾い、彼岸花・チューリップ・アジサイ・雪柳等の植栽と管理

### 加茂川をきれいにする会

平成21年に東山町自治区役員が中心となって活動を開始しました。  
子供たちが楽しく川遊びをし、魚が泳ぎ、ホタルが乱舞する加茂川を目指し、活動しています。



加茂川の桜並木

【目標】加茂川上流部をきれいな川にしよう。  
【内容】草刈、ごみ拾い、川に汚れた水を流さない運動、活動の展開

### 加茂川の概要

加茂川は、旧豊田市の中央部に位置し、西方に流れ矢作川に合流する流路延長4.2km、流域3.9km<sup>2</sup>を占める一級河川です。



### 川あそびをするときは...

- ・ごみは捨てずに持ち帰ろう。
- ・川は大人と一緒にいこう。
- ・雨が降ったら川に入らない。



決まりを守って  
楽しく川あそびをしよう!

水環境共働ビジョンの取組の一環として地元の方との共働で水環境に関するマップを作成しました。このマップを使って加茂川を散策してみてください。

(編集) 加茂川水辺愛護会  
加茂川を美しくする会  
加茂川をきれいにする会  
豊田市環境部環境保全課  
豊田市環境部環境政策課

(発行) 豊田市上下水道局下水道建設課  
平成24年3月

豊田市下水道  
イメージキャラクター  
ミカボちゃん





# 加茂川下流域

### 【凡例】

- サクラ
  - その他の樹木、草花
  - 生き物
- ※地元の方が探索した結果をもとに作成しました。

矢作川



## 寺部小学校での取組

### 環境学習 (加茂川を美しくする会)



寺部小学校の4年生を対象に加茂川に関する環境学習授業を行っています。

### 下水道出前講座 (上下水)総務課)

寺部小学校の4年生を対象に下水道の役割や仕組みの学習や水の汚れを調べる実験、微生物動画の鑑賞を行っています。

### 水生生物調査 (環境政策課)

寺部小学校の4年生が加茂川の水生生物調査を行っています。

### 川しらべ (環境保全課)

寺部小学校の4年生を対象に、簡単な実験キットを使った加茂川の水質調査を行っています。



## 加茂川の水辺を歩いてみよう！



河津桜(3月)

スイセン(3月)

チューリップ(3月)

ユキヤナギ(3月)



アネサイ(6月)



ヒガンバナ(9月)



コスモス(10月)



豊田スタジアム

### わくわく事業 (加茂川を美しくする会、高橋支所)



加茂川を美しくする会が、地域住民の憩いとふれあいの場とするため、加茂川の浄化活動を実施しています。

### 加茂川の歴史 水車址(精米所)

花ヶ崎橋付近には、水車による精米所が昭和20年頃までありました。



放流したコイ

### 加茂川を美しくする会 活動場所

### 加茂川の水辺愛護活動 (加茂川水辺愛護会)

加茂川水辺愛護会が、加茂川の日常的な維持管理を行っています。

### 加茂川水辺愛護会 活動場所

### 水生生物調査結果 (環境政策課)

	H21	H22	H23
水質階級Ⅰ (よい水質)	アミカ		
	ウズムシ		
	カワゲラ		
	サワガニ		
	ナガレトビゲラ		○
水質階級Ⅱ (ややよい水質)	ヒラタカゲロウ		
	フユ		
	ヘビトンボ	○	○
	ヤマトビゲラ		○
	イシマキガイ		
水質階級Ⅲ (ややよい水質)	オオシマトビゲラ		
	カワニナ		○
	ゲンジボタル		
	コガシマトビゲラ		○
	スジエビ		○
水質階級Ⅳ (よい水質)	ヒラタドロムシ		
	ヤマトシジミ		
	イソコツブムシ		
	タイコウチ		
	タニシ	○	○
水質階級Ⅴ (よい水質)	ニホンドロソコエビ		
	ヒル	○	○
	ミスカマキリ	○	○
	ヒズムシ	○	○
	アメリカザリガニ	○	○
水質階級Ⅵ (よい水質)	エラミズ	○	○
	サカマキガイ	○	○
	セシユスリカ	○	○
	チョウバエ	○	○



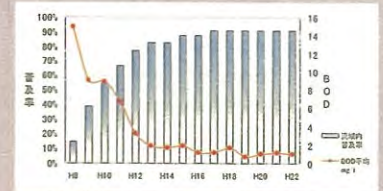
### 川しらべ (環境保全課)

加茂川水辺愛護会を対象に簡単な実験キットを使った加茂川の水質調査を行っています。

### ～加茂川で遊ぶ子供たちも増えました～



### 加茂川流域の下水道整備 (下水道建設課)



### BODと魚の関係

BOD	魚類
2	アユ鱈
3	アユ生魚
5	小魚等の生育
8	鮭

下水道の整備とともに水質は大きく改善しました。  
※BOD: Biochemical Oxygen Demand(生物化学的酸素要求量)の略。微生物が水中の有機物を分解するときに消費する酸素の量で、数値が高いほど汚れていることになります。

### 公共用水域水質調査地点 (環境保全課)

年に4回加茂川の水質を計測しています。調査結果は環境報告書や豊田市ホームページで確認できます。



加茂川の水門

# 整備後の白浜工区の経緯について【本川モデル】

御立地区斜め写真(2014年3月16日撮影)



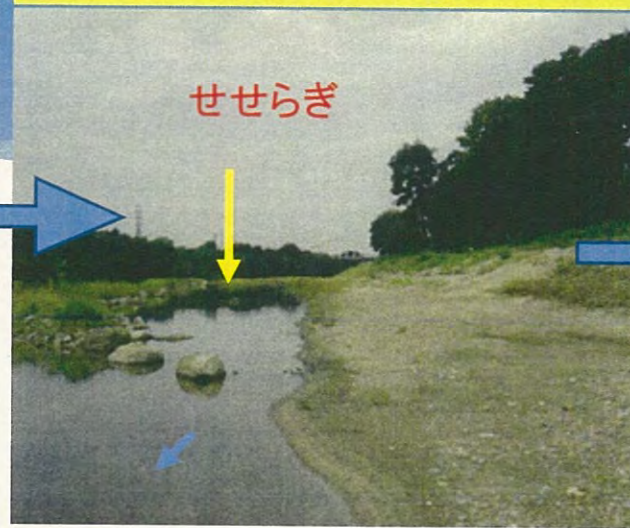


# 整備後の白浜工区の経緯について【本川モデル】

下流部の完成当時の状況



1年目夏の状況



2年目夏の状況



3年目春(5月)の状況



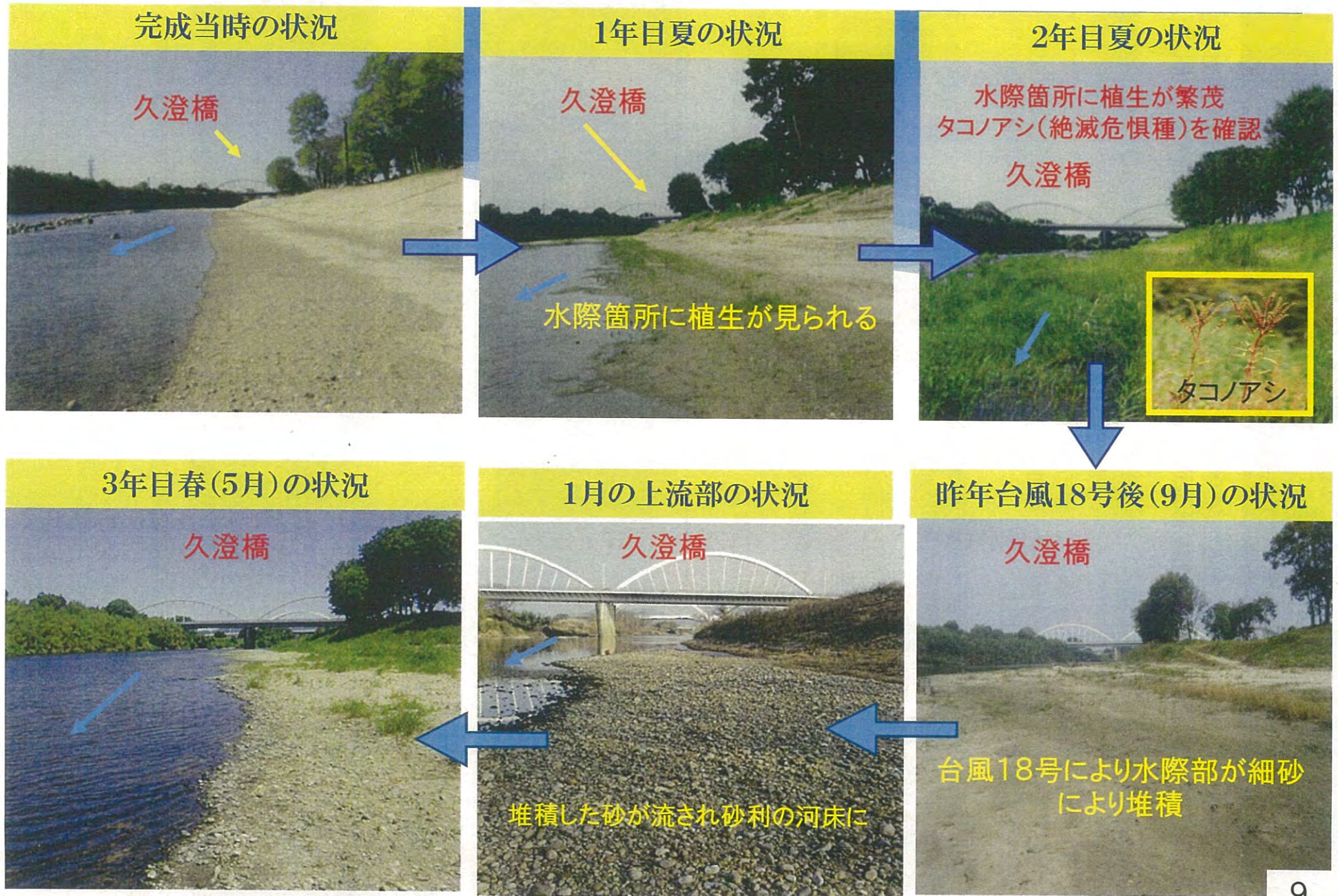
1月にせせらぎを復元



昨年台風18号後(9月)の状況



# 整備後の白浜工区の経緯について【本川モデル】



# 河川協力団体制度の創設

- 津波の明確化、河川協力団体制度の創設等について定める「水防法及び河川法の一部を改正する法律」（平成25年法律第35号）が平成25年6月12日に公布されました。

## ■河川協力団体制度とは？

- ◆ 河川協力団体制度とは、自発的に河川の維持、河川環境の保全等に関する活動を行うNPO等の民間団体を支援するものです。
- ◆ 河川協力団体としての活動を適正かつ確実に行うことができると認められる法人等が対象となり、河川管理者に対して申請を行います。  
申請を受けた河川管理者は、適正な審査のうえ、河川協力団体として指定します。
- ◆ 河川協力団体は、以下のような活動を行います。



### ①河川管理者に協力して行う河川工事又は河川の維持



### ②河川の管理に関する情報又は資料の収集及び提供



### ③河川の管理に関する調査研究



### ④河川の管理に関する知識の普及及び啓発



### ⑤上記に附帯する活動

## ■河川協力団体に指定されると

### ◆許可等の簡素化

河川協力団体が活動するために必要となる河川法上の許可等※について、河川管理者との協議の成立をもって足りることとなります。

- ※ ・工事等の実施の承認（河川法第20条）
- ・土地の占用の許可（河川法第24条）
- ・土石以外の河川産出物の採取の許可（河川法第25条後段）
- ・工作物の新築等の許可（河川法第26条第1項）
- ・土地の掘削等の許可（河川法第27条第1項）
- ・権利の譲渡の承認（河川法第34条第1項（第24条及び第25条後段の許可に係る部分に限る。））

例） 河川法第24条、第26条の許可が必要



市民団体による看板設置事例（太田川）



市民団体による活動拠点の整備事例（佐波川）

※ 河川管理者から河川管理施設の維持、除草等の委託を受けることも可能となります。委託先については、公募等の適正な手続きを経て選定を行う予定です。

【現行】

地方公共団体にのみ委託可能



【法改正後】

国土交通省令で定める要件に該当するものに委託可能

《委託の例》

①「河川管理施設の維持」

例）堤防上の草刈り



堤防除草

②「その他これに類する河川の管理に属する事項」

例）河川敷の掘削、魚道の改良



ビオトープの整備



魚道の改良

【問い合わせ先】 国土交通省 中部地方整備局 河川部 河川環境課

〒460-8514

愛知県名古屋市中区三の丸2-5-1 名古屋合同庁舎第2号館

電話：052-953-8151

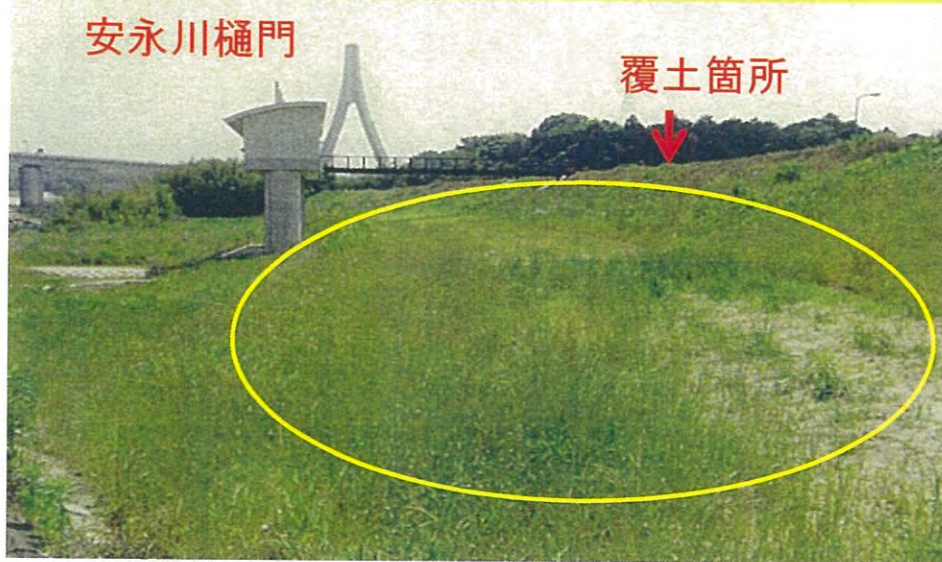


平成25年11月作成

国土交通省 中部地方整備局

# 安永川排水樋門のコンクリート護岸覆土状況【第12回WG指摘対応】

上流側の覆土箇所状況(上流から撮影 5/29)



上流側の覆土箇所状況(下流から撮影)



下流側の覆土未実施箇所状況(上流から撮影 5/29)

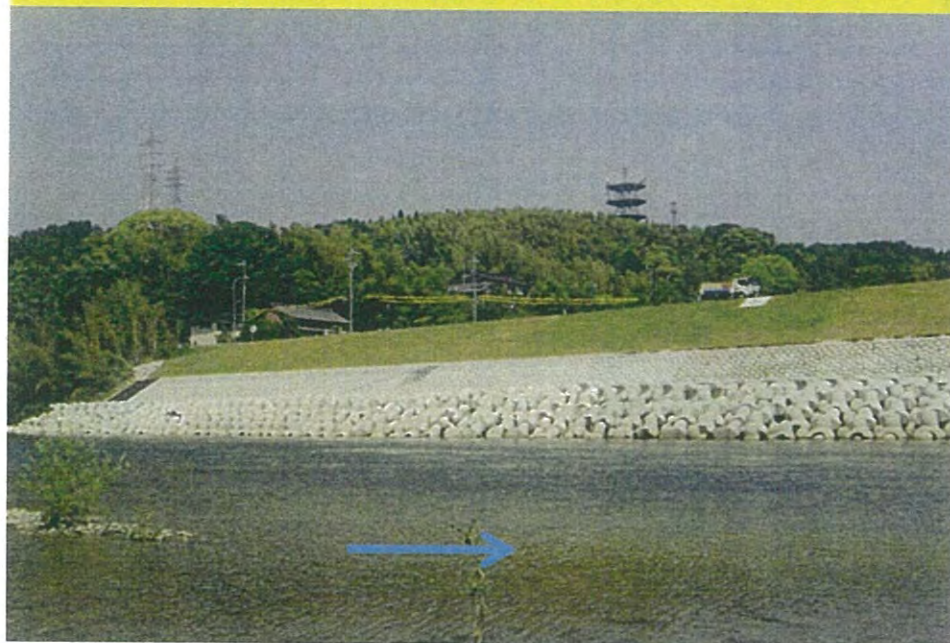


下流側の覆土未実施箇所状況(上流から撮影 5/29)

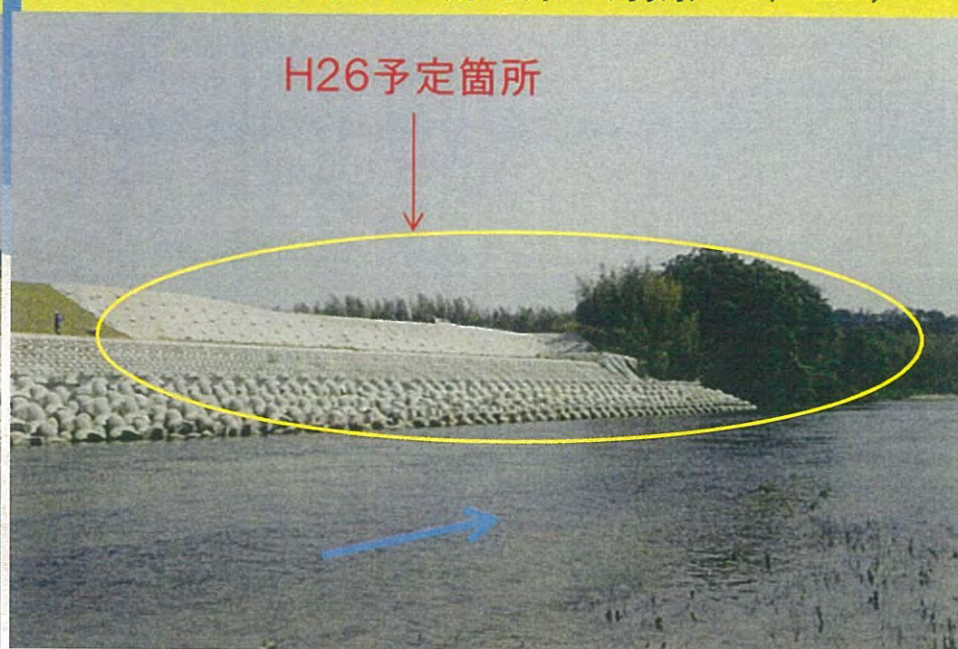


# 矢作川渡合護岸補修工事 捨石・工事延長の縮小 【第12回WG指摘対応】

H25工事箇所(下流対岸より撮影 5/29)



H26工事箇所(上流対岸より撮影 5/29)



瀬替え箇所(上流部の状況 5/29)



瀬替え箇所(下流部の状況 5/29)

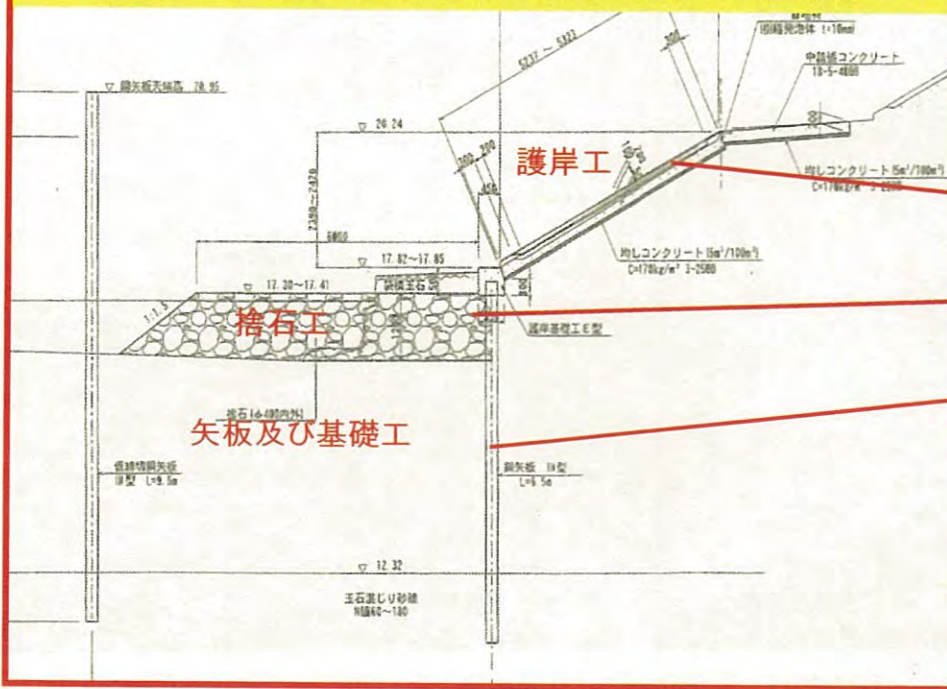


瀬替え箇所(下流部の状況)

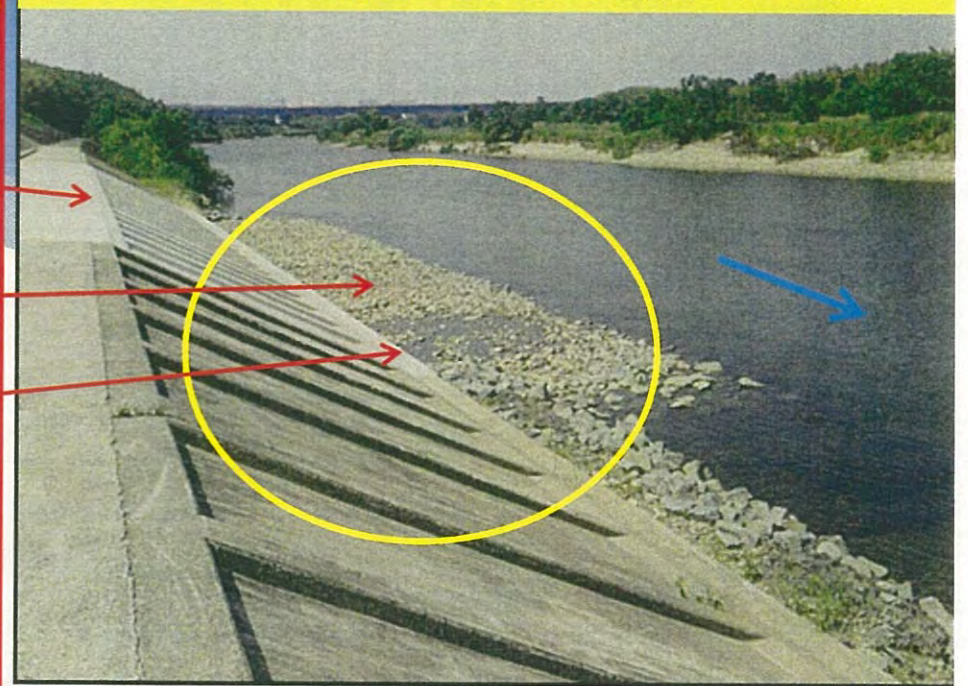


# 矢作川幸町護岸補修工事 ブロック工→捨石工 【第12回WG指摘対応】

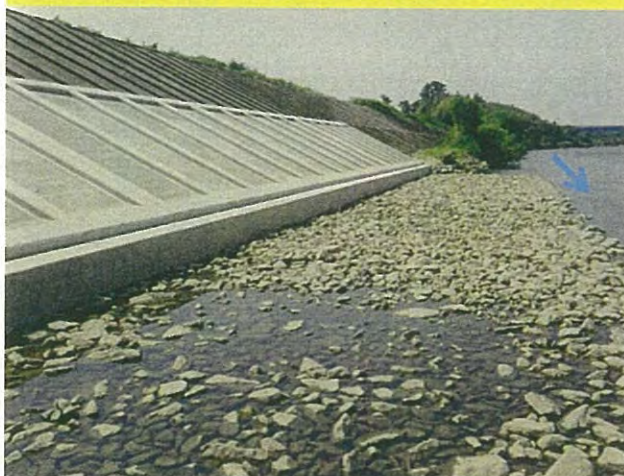
捨て石工による根固工の施工断面（変更）



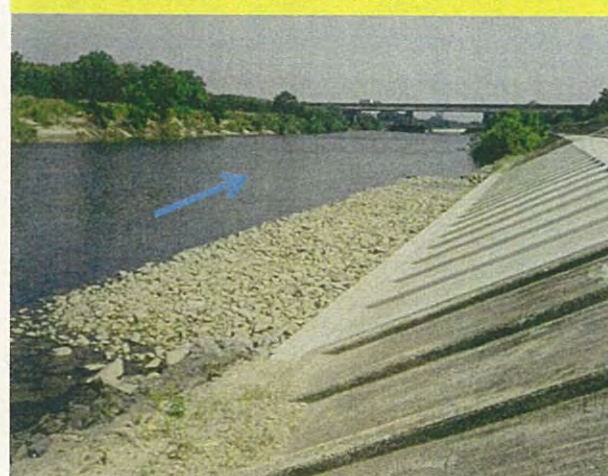
工事箇所の全景(下流部から撮影 5/29)



施工箇所を下流から撮影 5/29



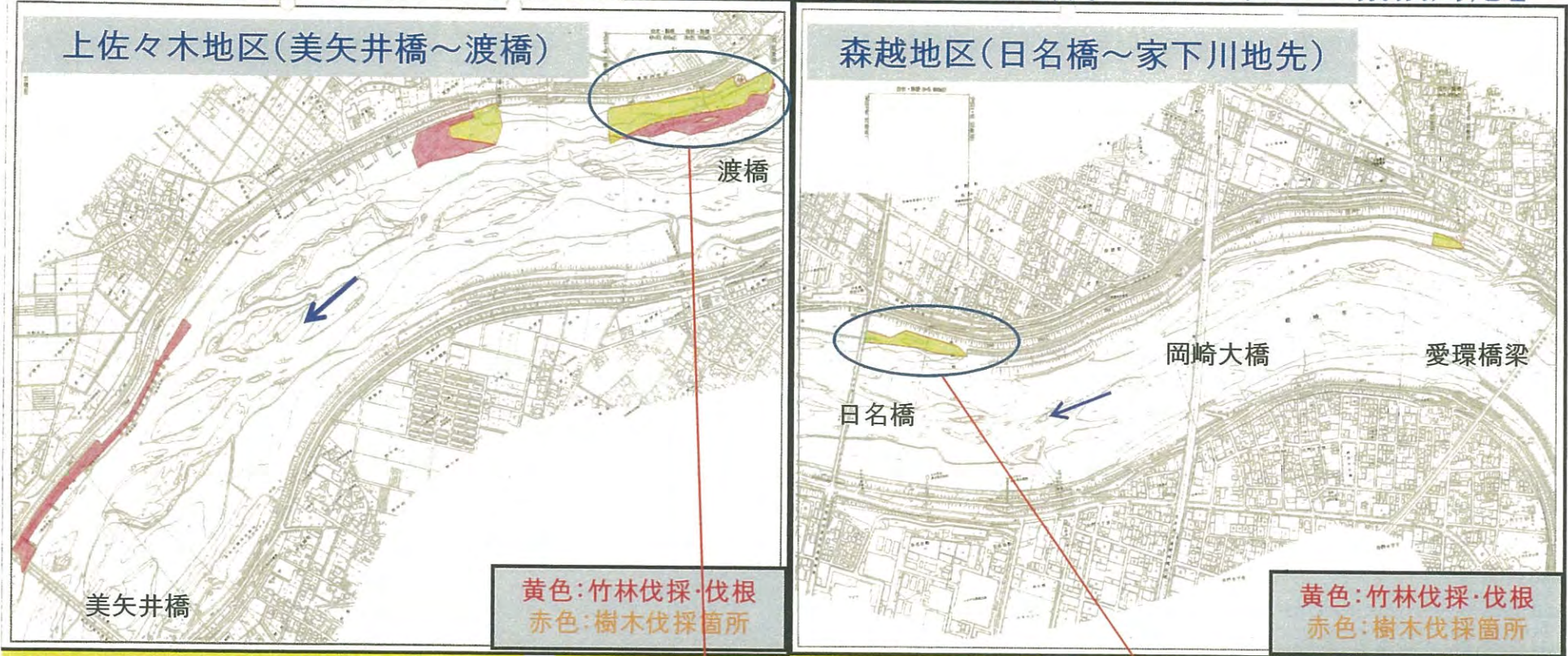
施工箇所を下流から撮影 5/29



工事中の濁水防止対策(ノッチタンク)



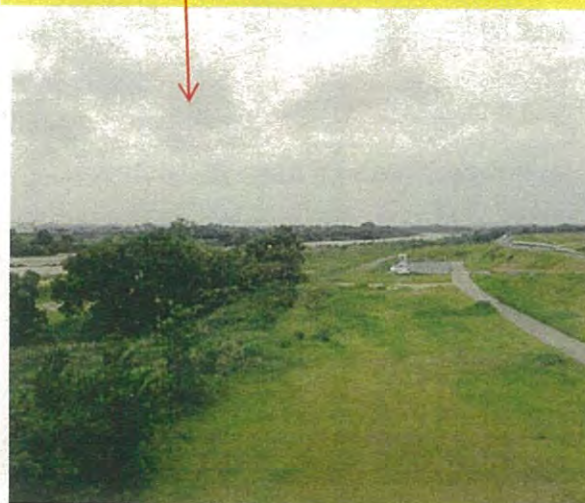
# 矢作川樹木処理工事 現地確認による処理箇所 【第12回WG指摘対応】



第11回勉強会での樹木伐採箇所現場確認



渡橋より下流側の伐採箇所を撮影



日名橋より上流側の伐採箇所を撮影





# 「西三河 野鳥の会」の高橋さんからの渡橋右岸下流部の繁殖試験場の情報提供

4月14日に造成場所の手入れを行ないましたが添付の通りシロチドリの巣を確認しました。

シロチドリは環境省でも愛知県でも絶滅危惧種に指定されており繁殖の増加が目標とされていますので、ここで繁殖が確認されたことは朗報です。チドリ類は卵を4個産みますので今頃は4個になっていると思います。

造成場所の東側が湿地状になっていることも好条件です。シロチドリの他にコチドリが5ペア程生息しておりますので、これらもここで繁殖する可能性が大です。

また14日にはここで愛知県では繁殖例の少ないイソシギもディスプレイ飛行を行っていましたので、これも繁殖の可能性大です。

同じく14日はケリのペアも様子を見にきていましたのでこれも楽しみです。

私の仲間からの連絡では15日に今年初めてコアジサシが数羽飛来しているのをこの周辺で確認したということですので、益々楽しみが膨らんでおります。

当面は河川敷の駐車場から見守ることが大切であると思っています。



繁殖場試験箇所



渡橋

繁殖場試験箇所の状況

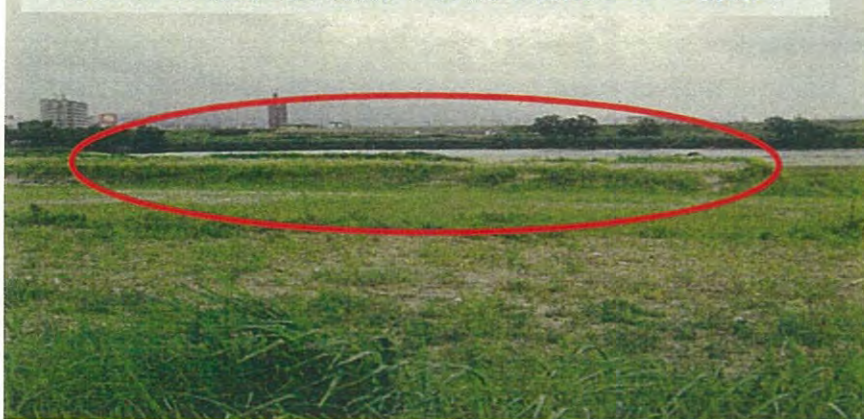


産卵したシロチドリの卵



コアジサシの状況5月8日撮影

現在の繁殖試験場所の状況(堤防上から撮影)



現在の繁殖試験場所の状況(渡橋から撮影)



砂地の部分は河道掘削の実施範囲